

けやき組 すくワクプログラム『音楽表現』



パーカッションの説明をしてもらいました。



アルパカの爪を使って作った楽器だそうです。



一人一人楽器を選んで触らせてもらいました。



パーカッションの音に合わせて、子ども達も地面を叩いて音を出しました。



パーカッションの音に合わせて「即時反応」をしています。



絵本「めっきらもっきら どおん どん」を読んでもらい、モモンガになりきってホール中を冒険しました。

今回の音楽表現はパーカッションの先生を招いてのプログラムでした。ピアノやフルートの優しい音色とは違って、様々な楽器でリズム感がある音に子ども達も身体全体でリズムに乗っている様子が見られました。